

- 問1 明治時代に日本の近代化を支えた、群馬県を中心に分布する養蚕・製糸業に関連する世界文化遺産は何か。 (2025年 北海道公立入試 類似)
1. 白川郷・五箇山の合掌造り集落 2. 石見銀山遺跡とその文化的景観 3. 富岡製糸場と絹産業遺産群 4. 明治日本の産業革命遺産
- 問2 東京の南約1000キロメートルに位置する父島や母島などの島々からなり、第二次世界大戦後はアメリカの統治下に置かれていましたが、1968年に日本に返還された地域はどこですか。 (2026年 滋賀県公立入試 類似)
1. 沖縄諸島 2. 伊豆諸島 3. 小笠原諸島 4. 奄美群島
- 問3 栃木県、群馬県、茨城県の3県にまたがる工業地域の説明として正しいものはどれか。製品出荷額の内訳において、金属、化学、食品などの他業種に比べて機械工業の割合が非常に高く、出荷額の総計が約30兆円規模に達するという特徴がある。 (2021年 静岡県公立入試 類似)
1. 京葉工業地域 2. 北関東工業地域 3. 鹿島臨海工業地域 4. 京浜工業地帯
- 問4 関東地方の各県の配置や地形について説明した文章として、正しいものはどれですか。関東地方の白地図において、東京都の東側に隣接し、太平洋に突き出した房総半島を中心とする県と、東京都の北側に隣接し、海に面していない内陸の県の組み合わせを選びなさい。 (2023年 千葉県公立入試 類似)
1. 神奈川県と茨城県 2. 茨城県と埼玉県 3. 千葉県と群馬県 4. 千葉県と埼玉県
- 問5 2020年の統計において、東京都は常住人口（夜間人口）に対する昼間の人口の割合が111%以上と非常に高くなっています。これに対し、隣接する埼玉県や千葉県などの周辺地域では90%を下回る傾向にあります。このように、ある地域の夜間の人口に対する昼間の人口の比率を何と呼びますか。 (2026年 青森県公立入試 類似)
1. 老年人口比率 2. 人口密度 3. 自然増加率 4. 昼夜間人口比率
- 問6 ある地域の居住者100人あたりの昼間人口の割合を示す「昼間人口比率」について、東京都の統計（2015年）では昼間人口が約1,592万人、夜間人口が約1,352万人となっています。このデータから導き出される東京都の状況について述べたものとして、最も適切なものはどれですか。 (2019年 和歌山県公立入試 類似)
1. 周辺県への勤務・通学による流出が多いため、昼間人口比率が100を下回っている 2. 周辺県からの通勤・通学による流入が多いため、昼間人口比率が100を大きく超えている 3. 居住者数と勤労者数がほぼ一致しているため、昼間人口比率が100前後で安定している 4. 夜間人口が昼間人口を大幅に上回っており、昼間人口比率が100未満の数値を示している
- 問7 日本の都道府県別の統計において、年間の日照時間が2000時間を超えて長いにもかかわらず、住宅用太陽光発電機器の設置数が5万件未満と、日照時間に比例せず少なくなっている地域があります。このように、日照条件が良いにもかかわらず設置数が伸び悩む主な要因として、最も適切な説明はどれですか。 (2023年 秋田県公立入試 類似)
1. 平地が少なく山地が多いため、住宅の日常を確保することが困難であるため 2. 土地の価格が安く、個人住宅よりも大規模なメガソーラーの建設が優先されているため 3. 人口密度が高く、マンションなどの集合住宅や借家の割合が高いという住宅事情があるため 4. 製造業が盛んな地域であり、家庭用よりも工場向けの電力供給が優先されているため
- 問8 小田原城跡周辺などの関東地方の土壌について述べた説明文において、箱根山や富士山から飛散した物質が厚く降り積もって形成された、酸化によって赤っぽくなった土層に関する記述があります。この土壌の性質や背景として最も適切なものはどれですか。 (2025年 栃木県公立入試 類似)
1. 花こう岩が風化してできたマサ土であり、土砂災害が起こりやすい性質を持っている。 2. 寒冷な湿地で植物が不完全に分解されてできた泥炭であり、燃料として利用される。 3. 九州地方に分布するシラスと呼ばれる土壌であり、大規模な稲作地帯となっている。 4. 火山灰が堆積してできた関東ローム層であり、水はけが良いため畑作に利用されてきた。
- 問9 2万5千分の1地形図「鎌倉」を用いて、逗子駅から田越川を渡り、砂浜が広がる逗子海水浴場付近までの地形的な特徴を確認しました。地形図において、海岸線（砂浜）と市街地の境界付近に位置する地点の状況を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2025年 東京都公立入試 類似)
1. 等高線が非常に密になっており、海に面した急峻な崖が続いている。 2. 土地利用が針葉樹林から果樹園へと変化する緩やかな傾斜地である。 3. 市街地、河川、海岸線の三つの要素が非常に短い距離で近接している。 4. 大規模な干拓事業によって造られた、海面より低い平坦な農地である。
- 問10 東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県の鉄道利用率が全国平均の23%を大きく上回り、40%から60%近くに達している統計結果があります。このような公共交通機関への依存度が高い地域において、大地震などの災害により鉄道が長時間停止した際、自宅が遠いために徒歩での帰宅が難しくなる人々を何と呼びますか。 (2019年 岩手県公立入試 類似)
1. 昼間人口減少者 2. 帰宅困難者 3. 避難指示対象者 4. 仮設住宅入居者
- 問11 関東平野の広範囲に見られる、富士山などの火山から噴き出した灰が長い年月をかけて降り積もってできた、鉄分が酸化したことによる赤みを帯びた土の層を何と呼びますか。 (2026年 和歌山県公立入試 類似)
1. 真砂土 2. シラス 3. 泥炭層 4. 関東ローム
- 問12 統計資料において、農業産出額が2,400億円を超え、製造品出荷額等も約7.8兆円と非常に高い水準にありながら、発電形式別の発電電力量では火力発電（約1.6億kWh）に対し、水力発電（約40.6億kWh）の割合が極めて高いという特徴を持つ県はどこですか。 (2024年 岡山県公立入試 類似)
1. 東京都 2. 愛知県 3. 静岡県 4. 群馬県
- 問13 関東地方の東京都のような巨大な消費地の周辺において、移動距離の短さを活かし、鮮度が重要となる野菜や卵卵などを生産・出荷する農業の形態を何といいますか。 (2026年 福島県公立入試 類似)
1. 促成栽培 2. 近郊農業 3. 抑制栽培 4. 施設園芸農業
- 問14 関東地方の北東部に位置する茨城県において、県庁が置かれている都市として正しいものはどれですか。 (2020年 岐阜県公立入試 類似)
1. 宇都宮市 2. 前橋市 3. 水戸市 4. さいたま市

答え合わせ・解説

問1	答え 3 富岡製糸場と絹産業遺産群	明治政府が設立した官営模範工場である富岡製糸場を中心に、田島弥平旧宅などの養蚕に関わる遺産が含まれます。これらは、日本の生糸を世界に輸出するための技術向上と近代化に大きく貢献しました。
問2	答え 3 小笠原諸島	小笠原諸島は行政区分では東京都に属しており、1968年にアメリカから返還されました。1972年に返還された沖縄県や、サンフランシスコ平和条約の発効とともに1953年に返還された奄美群島との時期の違いを区別しておくことが重要です。
問3	答え 2 北関東工業地域	栃木・群馬・茨城の3県に広がるこの工業地域は、かつての繊維工業から転換し、現在は自動車や電気機器などの機械工業が中心となっています。内陸部に位置しながらも、東京などの大消費地に近い利便性を活かして成長し、京浜工業地帯の出荷額を上回るほどの規模になっています。
問4	答え 4 千葉県と埼玉県	東京都の東に位置する千葉県は、東京湾と太平洋に囲まれた房総半島を擁する特徴的な地形をしています。一方で、東京都の北に位置する埼玉県は、周囲を他の県に囲まれており、関東地方にある都県の中で海に面していない「内陸県」としての特徴を持っています。
問5	答え 4 昼夜間人口比率	都市部にはオフィスや学校が集中しており、周辺地域から通勤・通学者が流入するため、昼間の人口が夜間の常住人口を上回ります。この比率が100%を超えている地域は、働き口や学びの場が多く提供されている場所であることを示しています。
問6	答え 2 周辺県からの通勤・通学による流入が多いため、昼間人口比率が100を大きく超えている	昼間人口比率は「(昼間人口÷夜間人口)×100」で算出されます。東京都は日本の政治・経済・教育の中核機能が集中しているため、埼玉県、千葉県、神奈川県などの周辺自治体から多くの通勤・通学者が流入します。その結果、昼間人口が居住者(夜間人口)を大幅に上回り、数値は100以上の高い水準(約117.8)となります。
問7	答え 3 人口密度が高く、マンションなどの集合住宅や借家の割合が高いという住宅事情があるため	太陽光発電の設置数は通常、日照時間の長さに比例して増加する傾向がありますが、神奈川県などの大都市圏では特有の事情が見られます。これらの地域は人口密度が極めて高く、持ち家の一戸建てよりも集合住宅や借家住まいの世帯比率が高いため、個々の住宅への太陽光パネル設置が物理的・権利的に難しく、日照条件の良さが設置数に直結しにくい構造になっています。
問8	答え 4 火山灰が堆積してできた関東ローム層であり、水はけが良いため畑作に利用されてきた。	関東ローム層は火山灰からなる層で、粒子が細かく水はけ(透水性)が非常に良いという特徴があります。そのため、水持ちが重要となる稲作(水田)にはあまり適さず、古くから麦や野菜、雑穀などの畑作を中心に土地利用がなされてきました。小田原城周辺を含む関東の台地の多くでこの層を観察することができます。
問9	答え 3 市街地、河川、海岸線の三つの要素が非常に短い距離で近接している。	逗子駅周辺の地形図では、駅から商店街(市街地)、田越川(河川)、そして逗子海水浴場(海岸線)が南北に連続して配置されています。このように、異なる地理的要素が狭い範囲に集まっているのがこの地域の大きな特徴です。
問10	答え 2 帰宅困難者	東京圏では都心部にオフィスや学校が集中しており、周辺の県から鉄道を利用して通勤・通学する人が非常に多いという特徴があります。そのため、災害によって鉄道などの公共交通網が寸断されると、徒歩では帰宅できない距離にいる人々が大量に発生し、駅周辺の混雑やパニックが防災上の大きな課題となります。
問11	答え 4 関東ローム	関東平野の大部分を覆うこの土層は、富士山や箱根山、浅間山といった周辺火山の噴火によって放出された火山灰が風で運ばれ、堆積したものです。この層は酸化した鉄分を含むため特有の赤色を呈しており、関東平野における台地の主要な構成要素となっています。九州南部に広がる火山灰由来の白い地層「シラス」と混同しないよう注意が必要です。
問12	答え 4 群馬県	この県は関東地方北部に位置し、全国有数の農業産出額を誇ると同時に、北関東工業地域の一隅として輸送用機械などの製造業も盛んです。最大の特徴はエネルギー構造にあり、利根川の上流部にあたる豊富な水資源と山地の急峻な地形を活かした水力発電が、火力発電を大幅に上回る規模で行われています。
問13	答え 2 近郊農業	大都市の周辺という立地条件を最大限に活用した農業形態です。消費者に近い場所で生産することで、収穫から店頭まで時間を短縮できるため、鮮度が品質に直結する生鮮野菜や卵などの生産が盛んに行われています。
問14	答え 3 水戸市	茨城県の県庁所在地は水戸市です。関東地方の北東部に位置し、江戸時代には徳川御三家の一つである水戸藩の城下町として発展しました。選択肢にある宇都宮市は栃木県、前橋市は群馬県、さいたま市は埼玉県の県庁所在地です。